

# 第4学年1組 社会科 学習構想案

日 時 令和7年1月24日(金)第4校時  
 場 所 4年1組教室  
 指導者 教諭 久保 美和

## 1 単元構想

単元名	わたしたちの県のまちづくり「自然かんきょうをばご・活用した地いき」（県版 「わたしたちの熊本」 P65～P72）	
単元の目標	(1)県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの作業の発展に努めていることがわかる。 (2)特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現することができる。 (3)県内の特色ある地域の様子について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追及し、解決しようとする。	
	(知識及び技能) (5)ア (思考・判断・表現) (5)イ (学びに向かう力、人間性等)	
	単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）	
	崎津の人々が、自然環境を生かし、それを保護したり活用したりしながら町づくりを行ってきたことを、資料から正しく読み取ったり、調べたことをもとに自分の考えをまとめたりしようとする児童	
	本単元で働かせる見方・考え方	
	崎津集落や今富地区の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目し、それらと地域の発展を関連付けたり自分たちの住む地域と比較したりして、その地域の特色を考え、文章で記述したり、白地図や表などにまとめたことを基に説明したりすること	
	本単元で特に育成を目指す学び方のスキル	
	★1「学習の進め方（学習形態・時間）」 個別、協働などの学習形態を自ら選び、時間を意識しながら、課題解決に取り組んでいくことができるようにする。	★2「コミュニケーション」 お互いの気づいたことや予想したこと、疑問に思ったことを話し、それらを基に、崎津はどんなところだと思いかまとめられるようにする。

指導計画（6時間取扱い 本時 1／6時間）	
次	主な学習活動
1	・写真を見て、崎津の自然環境に着目して調べたことを基にして、崎津がどんなところか考える。〔思・判・表〕本時
2	・予想を基に学習問題をつくり、学習計画を立てる。〔知・技〕 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     【学習問題】崎津の人々は、地域の自然環境を生かしてどのように暮らしているのだろう。                 </div> ・天草市の位置や人口、面積、気候、産業について調べ、崎津はどうか予想する。〔思・判・表〕 ・昔ながらの漁業が行われていることやせまい土地の使い方に着目して、崎津の人々の暮らし方の工夫を捉える。〔知・技〕 ・今富地区の位置や土地の移り変わりに着目して、崎津の人々の思いや願いを考える。〔思・判・表〕
3	・崎津の他にも、自分たちの住む町や近くの町で自然環境を生かして生活しているところはないか調べ、白地図などにまとめる。〔態〕

## 2 児童の学びの実態と教師の手立て

### 【学び方のスキル】

「学習の進め方（学習形態 時間）」については、全体的に社会科の学習に対する意欲が高く、分からないことがあったときは友達に聞いたり教えてもらったりしながら課題を解決するなど、個別か協働か、自分に合った学び方を選ぶことのよさを理解している児童も多い。しかし、まだ仲のよい友達と一緒に学習しようとする児童が多く、教科や学習内容に合わせてペアやグループをつくったり、個別と協働を使い分けたりするなど、考えて取り組むことができる児童は少ない。児童の学習状況を見ながら、児童同士をつないで話をさせたり、他者参照を促したりするなど、自分にとってよりよい学び方を選択できるように働きかけていく必要がある。また、タイピングは全体的に速くできるようになっているが、資料を読み取り、気づいたことや分かったことを付箋に入力する(書く)などの作業のスピードは個人差が大きく、時間配分を考えながら学習を進められる児童もまだ少ない。タブレットで入力するかノートに書くか選択できるようにしながらも、4年生が終わる頃には、全員がタブレット入力で振り返りまで終われるように、時間を意識して学習を進められるよう促していきたい。

「コミュニケーション」については、資料を見ながら、気づいたことや疑問に思ったことを友達と話す児童が増えてきた。しかし、一人学びをしている児童は、最後まで黙々と学習を進める傾向にあり、自分の考えを友達に伝えることのよさを感じさせるような教師の介入、言葉かけが必要である。自分が気づいたことや整理の仕方などで工夫したことなどを友達と話す時間を設けるなどして、学級全体がよりよい学び方に気づき、意識して自分の学習に取り入れていけるようにしていきたい。また、学習の進度に関し

ては個人差が大きいので、これまでの学習の様子や進捗状況を見ながら教師が視点を与えたり、児童同士をつないだりして、スムーズに学習を進めていけるようにしたい。

【見方・考え方】

見方・考え方については、場所や広がり、土地の様子や土地利用等に着目し、それらを比べたり関連付けたりしながら資料を読み取り、情報の収集・整理をすることができるようにしたい。児童の気づきや考えを価値づけしたり、質の高い考えが出せている時に意図的に共有したりするなどして、主体的に見方・考え方を働かせながら情報を適切にまとめたり考えを説明したりする力をつけていきたい。

3 本時の学習

(1) 本時の目標と学び方のスキルの具体

<b>本時の目標</b>	写真を見て、崎津の自然環境に着目し、調べたことを基にして、崎津がどんなところか考えることができる。
本時における、児童の学び方のスキルの具体	
<b>★1「学習の進め方(学習形態・時間)のスキル」</b>	<b>★2「コミュニケーション」</b>
・自分の学びに応じて、学び方を自己決定している。対話したり、他者参照したりしながら、より多くの考えに触れている。時間を意識しながら、自分のペースで学習を進めている。	・自分が気づいたことを話したり、分からないところを尋ね合ったりしながら、考えを整理し、崎津がどんなところか予想し、まとめている。
本時において働かせる、児童の見方・考え方の具体	
写真を見ながら、崎津や今富地区の位置や自然環境、土地の様子、土地利用に着目し、地域の様子を捉える。	

(2) 本時の展開

過程	時間目安	児童の学習活動例 (◇予想される児童の発言や考え・発問 指示 説明 ◎主発問 ○深める発問 ★児童の学び方のスキル)	指導上の留意事項 (★スキル発揮に繋がる教師の支援、 ○教科の特質に応じた支援、□その他の支援)
導入 課題設定	5分	1 写真を見て、知っていることを出し合う。 ・崎津はどんな特色がある地域なのかな。	○崎津集落と崎津全体の写真を提示し、自然環境が豊かなことに気づかせ、どのような特色がある地域なのか予想させる。  ★Googleクラスルームに課題と本時の学習の流れを示し、全体で確認する。
		<b>【課題】崎津はどのようなところなのだろう。</b>	
展開 情報収集・整理分析・まとめ・表現	30分	3 写真を見て、気づいたことを付箋に書き出す。 【情報収集】★1, 2 ◇山もあるし、海もある。自然が豊かだね。 ◇崎津は山と海が近いけど、今富には山と海の間に広い土地がある。 ◇海には船がたくさんとまっている。 ◇崎津は海のそばに集落があって港もあるけど、今富は山に囲まれていて、田んぼや畑が広がっているみたい。	【児童が見方・考え方を働かせるための手立て】 〔社会の目(見方)〕 ・位置、土地の様子、土地利用 〔社会の考え方〕 ・比べると？(比較) ・地形と土地利用を関連付けると？(関連づけ) ○「社会の目」「社会の考え方」を示し、自分なりの見方・考え方で、資料から情報を集められるようにする ★1「学習の進め方(学習形態・時間)のスキル」 ★一人学びやペア、グループなど、自分に合った学び方を選択できるようにする。 ★フィグジャムを使って、気づいたことを付箋に入力し友達の考えも参照できるようにする。フィグジャムかノートかも選択できるようにする。 ★これまでの学習の様子や進捗状況などから、支援が必要な児童を把握し、助言したり友達とつないだりする。  ★2「コミュニケーション」 ★友達と話したいときには、フィグジャムのコメント機能を使ったり、直接行ったりしてもよいことにする。 ★まとめもフィグジャムに入力できるようにスペースをつくっておく。
		4 崎津がどんなところか予想する。【整理・分析】★1, 2 ◇船があるということは、漁業がさかんなのかな。 ◇なんで崎津と今富の土地の様子が違うのかな。人々のくらし方も違うのかも。 ◇自然は多いけど、不便なことはないのかな。  5 崎津はどのようなところだと思うか、予想をまとめる。 【まとめ・表現】★1, 2 ◇崎津は自然が豊かで、漁業も農業もさかんなところではないか。 ◇崎津は、豊かな自然と世界遺産の教会があって、魅力のあるところではないか。	
終末 ふりかえり	10分	6 本時の学習を振り返る。【ふりかえり】	□振り返りの視点を提示し、書き出しの例や友達の振り返りを参照してもよいことを伝えておく。 □学習内容と自分の学び方の2つの面で振り返りができるようにする。 □ふりかえりまでできるように、活動を促す声かけをする。

【具体的評価規準】思考・判断・表現 方法:発言・Figjam  
○調べたことをもとに、崎津はどんなところだと思うか、自分なりの考えをまとめる。